



☆ 挨拶・笑顔 輝く未来の ☆

出雲中

<https://www.ota-school.ed.jp/izumo-js/>

令和 5年11月6日
大田区立出雲中学校
学校だより
第7号



「Be together ～歌の花束をあなたに～」

校長 菅原 千保子

季節外れのインフルエンザが猛威をふるい、合唱コンクール前日に3年生1クラスが学級閉鎖になってしまいました。3年生の最後の合唱コンクール。熱のこもった練習、積み重ねてきた思いもわかっていたので、どうするのが一番いいのか教員も悩みました。臨時職員会議を開いて検討した結果、感染の拡大防止と3年生にとっての最後の文化祭、どちらも大事にしたいという最上位目標の下、「合唱コンクールは予定どおり実施し、学級閉鎖のクラスは復帰後に発表の場を設け他クラスも鑑賞し最終審査をする。」と決定しました。

後日、審査員の音楽科講師の村上先生にも急遽参加していただいたり、平日にも関わらずたくさんの保護者のご参観をいただいたりと、皆様のご協力により、残りの1クラスの合唱も無事に披露することができました。その際、準備をしていた実行委員の1人が、「先生、演奏前のブザーも鳴らした方がいいよね？」と教員にたずねていました。私は、その言葉に心を打たれました。なぜなら、これから発表するクラスの気持ちになって、「できるだけ本番と同じ環境を作り出してあげたい」と考えた言葉だったからです。発表者も復帰できなかった欠席者もいたり、病み上がりで声が出しづらかったりと万全な状態ではなかったと思いますが、「演奏前のブザー」に緊張感を高め、全員が心をこめて歌い、素晴らしい合唱が体育館に響きました。「発表者だけではなく、観客も一緒に空間を作り上げる」ことが再現された瞬間の喜びと感動を「歌の花束」にして届けた3年生。実行委員会の努力下、スローガンが実現できた素晴らしい文化祭でした。保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。



「美術部」の力作！横看板に輝くスローガン☆

「文化祭を終えて」

音楽科教諭

ここ数年、感染症の影響で保護者・地域の方々にご参観いただけなかった文化祭が、今年は久しぶりに多くの方に見守られて開催できました。

合唱コンクールではこの独特な緊張感の中、指揮者の動きと伴奏者のピアノの音に集中し、どのクラスも一生懸命歌うことができました。本番を迎えるまでの練習では、各クラスさまざまなドラマがあったことでしょう。決していいことばかりではなかったと思いますが、そのどれもが貴重な経験であり、これからの活動や生活につながる力になります。

今回、実行委員を中心に、ポスター、めくりプログラム、スローガン看板、会場設営・・・実に多くの人たちの関わりによって文化祭ができあがったことを忘れずに感謝の気持ちを大切にしたいと思います。

「文化祭 お疲れ様でした！」

文化祭実行委員長 3年生徒

皆さん、文化祭を楽しみ思い出にすることはできましたか？どのクラスもスローガンに掲げられたきれいな合唱を披露することができ、とても満足しています。皆さんの合唱から全力で練習してきたことが伝わりました。

今回の練習の過程で得た団結力、協調性、表現力などを文化祭だけで終わらせず、今後の生活や行事につなげていきましょう。



< 11月の行事予定 >

日	曜	行 事 予 定
1	水	教育相談（3年） 修学旅行業者プレゼン（1年）
2	木	教育相談（3年） ★
3	金	文化の日 連合美術展始、海外派遣始
4	土	
5	日	東京都 教育の日
6	月	教育相談（3年）、朝礼・安全指導 ★
7	火	教育相談（3年） ★
8	水	小中一貫教育の会（都南小）
9	木	教育相談（3年）、連合美術展終 教育長訪問 ★
10	金	新入生説明会、海外派遣終 連合学芸会（音楽）
11	土	スマイル学習会
12	日	
13	月	
14	火	第3回定期考査
15	水	第3回定期考査
16	木	第3回定期考査 ★
17	金	実力テスト（3年）
18	土	
19	日	
20	月	文化祭実行委員会 ★
21	火	
22	水	職員会議
23	木	勤労感謝の日
24	金	避難訓練（不審者対応）
25	土	
26	日	中学校英語スピーキングテスト
27	月	生命尊重週間始 ★
28	火	
29	水	
30	木	

★はスクールカウンセラーの来校日です。



部活動表彰

バレーボール部

第1ブロック新人大会 優勝

バドミントン部

新人大会 男子シングルス 優勝

（ブロック大会出場）

女子ダブルス 5位

（ブロック大会出場）



「合唱部」3年生4人の美しいハーモニーに会場は吸い込まれました。グリーンピース～コロコロ♪



「吹奏楽部」ソロも満載の迫力ある演奏でした！会場も手拍子やタオルで盛り上げてライブ会場に！